

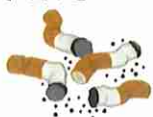
じゅうたくぼうかたいさく

住宅防火対策 セルフチェックシート



住宅防火対策ができているか、チェックしてみましょう！

たばこ



- 寝たばこはしない
- たばこの吸い殻は水を使って消火する
- たばこの吸い殻はこまめに処分する

ストーブ



- ストーブの上に衣類などを干さない
- ストーブはカーテンや布団などが当たる位置で使用しない
- ストーブの燃料を補給するときは、スイッチを切る
- ストーブ・こんろなどは、安全装置の付いたものを使用している

こんろ



- 調理中はこんろのそばを離れない
- こんろの周りに燃えやすいものを置かない

コンセント



- コンセント周りのほこりは、こまめに清掃する
- たこ足配線などはせず、不要なプラグはこまめに抜く

その他



- 住宅用火災警報器を設置し、定期的に点検をしている
- 部屋は整理整頓している
- エプロン、寝具、カーテン等は、防災製品を使用している
- 自宅に消火器を設置しており、使用方法を把握している
- 家の周りに燃えやすいものを置かない
- 地域の防災訓練などに参加し、地域ぐるみで住宅防火対策に取り組んでいる

該当項目に☑がつかなかった項目があれば、火災の危険あり！
☑がつくように防火対策を行いましょう！



藤沢市消防局 予防課
メール：fj-yobou@city.fujisawa.lg.jp

TEL：0466-50-8249
FAX：0466-25-5301



住宅防火いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない
させない



調理中は
離れない!

2. ストープの周りに
燃えやすいものを置かない



ストーブを
使う時には
火災に注意



3. こんろを使うときは
火のそばを離れない

4. コンセントはほこいを清掃し、
不必要なプラグは抜く

6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、
ストーブやこんろ等は
安全装置の付いた
機器を使用する

3. 火災の拡大を防ぐために、
部屋を整理整頓し、寝具、
衣類及びカーテンは、
防災品を使用する



2. 火災の早期発見のために、
住宅用火災警報器を定期的に点検し、
10年を目安に交換する



4. 火災を小さいうちに消すために、
消火器等を設置し、使い方を確認しておく



5. お年寄りや身体の不自由な人は、
避難経路と避難方法を常に確保し、
備えておく

6. 防火防災訓練への参加、
戸別訪問などにより、
地域ぐるみの防火対策を行う